

○「国民生活に関する世論調査」(内閣府)

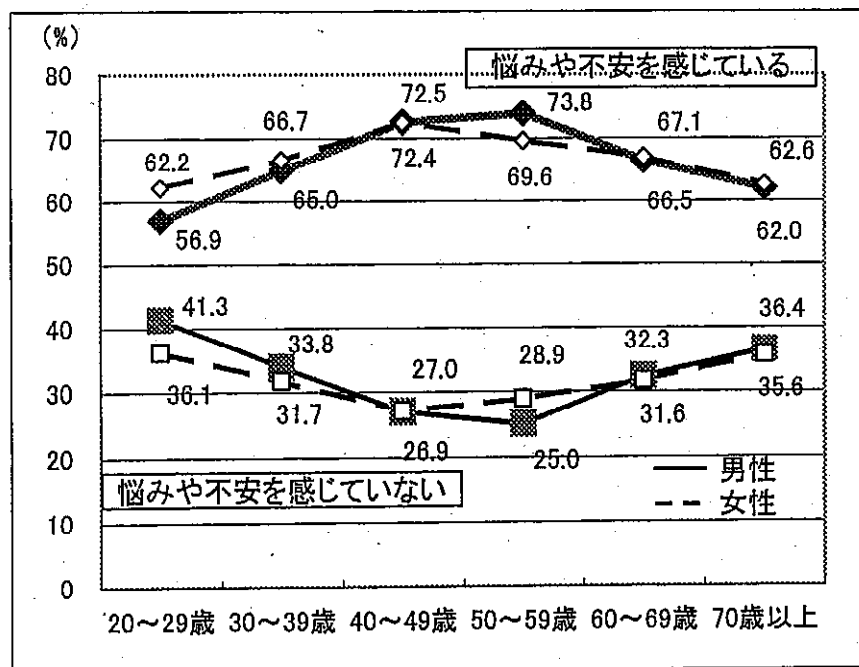
	昭和40(1965)年(度)	昭和55(1980)年(度)	平成2(1990)年(度)	平成14(2002)年(度)	備考
充実感を感じる時(複数回答)				(平成15年)	
家族団らん	—	44.0%	43.3%	43.3%	
ゆったりと休養	—	24.7%	28.4%	40.5%	
友人・知人と会合・雑談	—	21.8%	27.9%	39.4%	
趣味・スポーツ	—	20.6%	25.8%	38.2%	
仕事	—	31.8%	29.7%	30.9%	
勉強・教養	—	6.1%	5.9%	10.2%	
社会奉仕・社会活動	—	3.2%	3.9%	7.2%	
心の豊かさ・物の豊かさ	(昭和47年)			(平成15年)	
心の豊かさ	37.3%	42.2%	53.0%	60.0%	
ものの豊かさ	40.0%	39.8%	30.8%	28.7%	
将来に備えるか、毎日の生活を充実させて楽しむか(%)	(昭和45年) 毎日 27.6% 将来 53.6%	毎日 39.3% 将来 44.7%	毎日 46.5% 将来 37.6%	(平成15年) 毎日 56.4% 将来 27.3%	

○ 日常生活での悩みや不安

①時系列

	昭和39年 (1964年)	昭和56年 (1981年)	平成2年 (1990年)	平成15年 (2003年)
悩みや不安を感じている	55.3%	55.1%	51.0%	67.2%
悩みや不安を感じていない	44.7%	42.5%	46.8%	31.5%

②性・年齢別(平成15年)



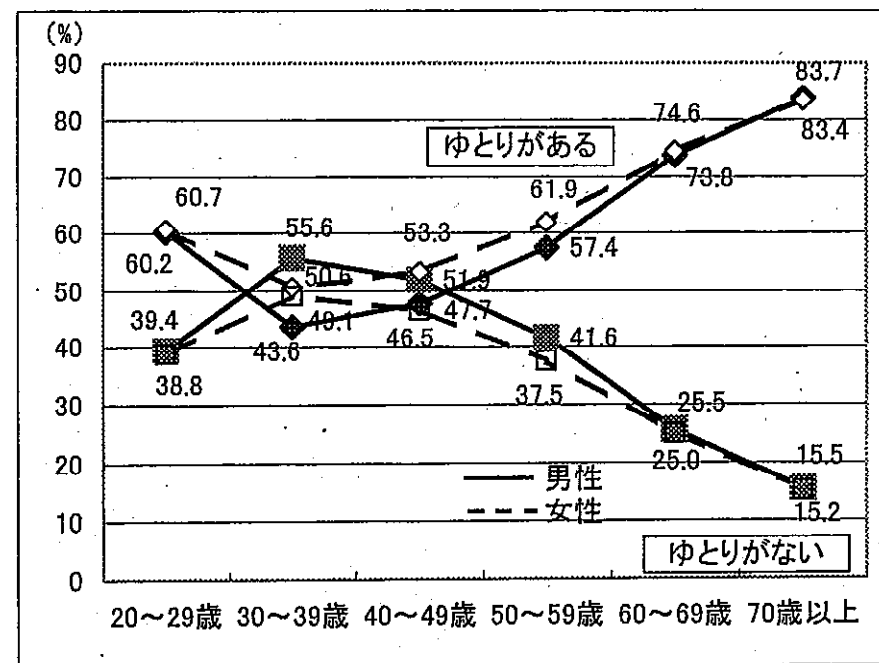
*国民生活に関する世論調査(内閣府)による。

○ ゆとりの有無

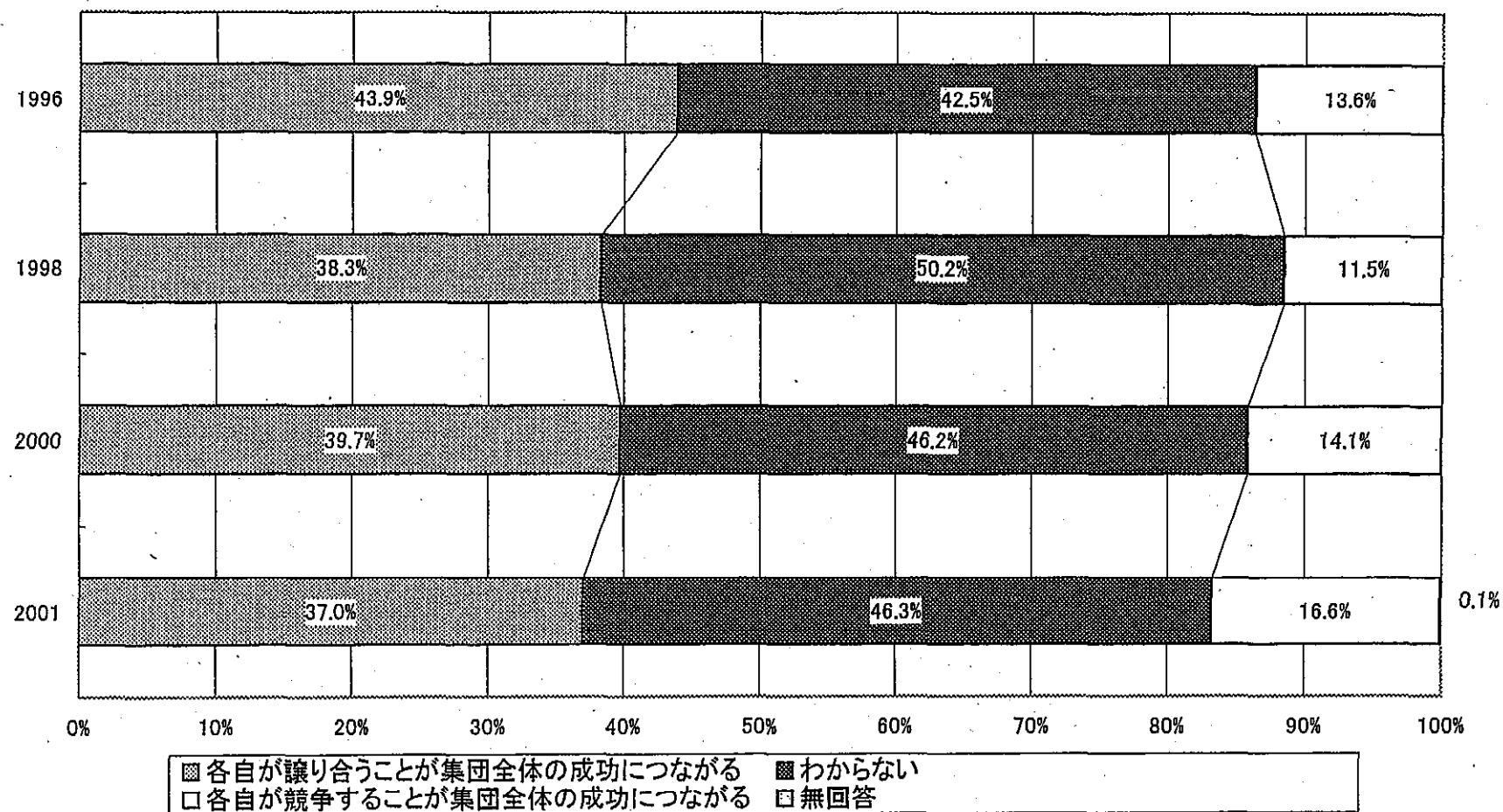
①時系列

	平成3年 (1991年)	平成15年 (2003年)
ゆとりがある	53.3%	61.0%
ゆとりがない	45.6%	36.4%

②性・年齢別(平成15年)



○社会的規範や道徳に対する考え方



*第6回価値観国際比較調査(電通、2002年)による。なお、調査は東京(50km圏)で実施。

【 世代・社会階層 】

	昭和40(1965)年(度)	昭和55(1980)年(度)	平成2(1990)年(度)	平成14(2002)年(度)	備考
所得水準の分布					
第5分位の平均実収入	104,165円 【13】	543,956円 【66】	818,582円 【100】	867,219円 【106】	
第1分位の平均実収入	35,965円 【12】	205,105円 【70】	292,406円 【100】	293,061円 【100】	
(1ヶ月当たりの平均実収入の格差)	(2.9倍)	(2.7倍)	(2.8倍)	(3.0倍)	
1世帯当たりの貯蓄高(金融資産額)	(昭和41年)				
60歳以上	117万円 【5】	861万円 【39】	2,182万円 【100】	2,400万円 【110】	
29歳以下	38万円 【11】	187万円 【55】	343万円 【100】	349万円 【102】	
(世代別金融資産額格差)	(3.1倍)	(4.6倍)	(6.4倍)	(6.9倍)	
ジニ係数	(昭和42年)	(昭和56年)	(平成2年)	(平成11年)	
(当初所得)	0.3749	0.3491	0.4334	0.4720	
(税による再分配所得)	0.3611	0.3301	0.4207	0.4660	
(社会保障による再分配所得)	0.3423	0.3317	0.3791	0.3912	
(再分配所得)	0.3276	0.3143	0.3643	0.3814	

* 所得水準の分布:家計調査年報(総務省)(年間収入五分位別1世帯あたり年平均1か月間の収入と支出(勤労者世帯)における実収入欄)による。(計数は暦年ベース)

* 世代別の金融資産額:貯蓄動向調査、家計調査(貯蓄・負債編)(総務省)(世帯主の年齢階級別貯蓄及び負債の1世帯当たり現在高(全世帯))による。(計数は暦年ベース)

* ジニ係数:所得再分配調査結果(厚生労働省)による。(計数は暦年ベース)

	昭和40(1965)年(度)	昭和55(1980)年(度)	平成2(1990)年(度)	平成14(2002)年(度)	備考
中流意識(生活程度)				(平成15年)	
上	0.6%	0.6%	0.7%	1.0%	
中の上	7.3%	7.4%	8.2%	10.0%	
中の中	50.0%	54.4%	53.1%	54.5%	
中の下	29.2%	27.5%	27.7%	25.6%	
下	8.4%	6.7%	7.2%	6.3%	

* 中流意識:国民生活に関する世論調査(内閣府)による。